冬…植物が葉を落とすこの季節

サクッ

森はどこまでも視界が開けます。

空が近いなァ…

おーん

作：平田 美紗子

雪の森を踏査する際は様々な対策が必要です。

枝から落ちる雪よけのツバ

注

ぎゃっ

雪の重い地域だと首を痛めます

首筋に雪が入らない

冬の狩猟期間中は、ハンターに動物と間違われないよう…

冬

夏

人です！

派手な上着やヘルメットを着用。

ノウサギ

かんじきで雪の上でもスイスイ

あわわわ

ただし自分の足を踏まないようガニ股歩き

つぼ足（何もつけていない）だと足が埋まって進めない。

雪の上を歩くためのカンジキ

腰巻き（雪のもぐらの毛皮）

ホー

雪の上に座ってもお尻が濡れない、冷えない

冬芽（ふゆめ）あれこれ

樹木の冬芽はとても表情豊かなのです。

さわり心地の良い頂芽 3～5cm

芽はヤニでベトベト

芽はモコモコした毛に包まれあたたかそう

葉痕（ようこん）は羊の顔みたい！

メェー

大きな葉痕（葉の落ちた痕）

オニグルミ

ホオノキ

トチノキ

芽が枝より太いのでよく目立つ

先端に集まってつきます

先端は昆虫の頭みたいに見えます

ウサギの顔みたい！ 耳の部分が葉芽 顔の部分が花芽

ぼんぼり状の花芽がかわいい

不思議な形の冬芽

コナラはミズナラより芽が小さい

ブナ

ミズナラ

アブラチャン

キハダ

ムシカリ（オオカメノキ）

冬の森で楽しいのは冬芽（ふゆめ）の観察

ルーペがあるとなおよし！

もう一つの楽しみは動物の足跡観察です。

カモシカ

シカより丸みがあり単独行動

40cm位

キツネ

キツネ・タヌキ 仅は指跡4つ、ランは5つ

どちらも前足と後足で同じ所を踏むので二重に

30～50cm

ノウサギ

後足が前足より前に出る

進行方向

約14cm

足の向くまま雪の上を進んで気がつくと動物と同じルートを歩いている…

動物たちにちょっと近づける雪の森。

衝撃の狩り現場

わぉっ

フクロウの羽の跡

オコジョの足跡が消えている。

ランがノウサギをつけたな

普段は姿を現さない動物たちの残す足跡から彼らの姿を想像するのは楽しいものです。